

WT5400/WT6400

ウェアラブル コンピュータ



ZEBRA

クイック スタート ガイド

2024/08/28

ZEBRA および図案化された Zebra ヘッドは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。©2024 Zebra Technologies Corporation および/またはその関連会社。無断複写、転載を禁じます。

本書の内容は、予告なしに変更される場合があります。本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約または秘密保持契約に基づいて提供されます。本ソフトウェアの使用またはコピーは、これらの契約の条件に従ってのみ行うことができます。

法的事項および所有権に関する表明の詳細については、以下を参照してください。

ソフトウェア: zebra.com/informationpolicy.

著作権および商標: zebra.com/copyright.

特許: ip.zebra.com.

保証: zebra.com/warranty.

エンドユーザー ソフトウェア使用許諾契約: zebra.com/eula.

使用の条件

所有権の表明

本書には、Zebra Technologies Corporation およびその子会社 (「Zebra Technologies」) に所有権が属している情報が含まれています。本書は、本書に記載されている機器の操作および保守を行うユーザーに限り、情報の閲覧とその利用を目的として提供するものです。当社に所有権が属している当該情報に関しては、Zebra Technologies の書面による明示的な許可がない限り、他の目的で利用、複製、または第三者へ開示することは認められません。

製品の改善

Zebra Technologies は、会社の方針として、製品の継続的な改善を行っています。すべての仕様や設計は、予告なしに変更される場合があります。

免責条項

Zebra Technologies では、公開されているエンジニアリング仕様およびマニュアルに誤りがないように、万全の対策を講じていますが、まれに誤りが発生することがあります。Zebra Technologies は、かかる誤りを修正する権利を留保し、その誤りに起因する責任は負わないものとします。

責任の限定

業務の逸失利益、業務の中断、業務情報の損失などを含めて、またはこれらに限定することなく、当該製品の使用、使用の結果、またはその使用不能により派生した損害に関しては、いかなる場合でも、Zebra Technologies、あるいは同梱製品 (ハードウェアおよびソフトウェアを含む) の開発、製造、または納入に関与したあらゆる当事者は、損害賠償責任を一切負わないものとします。さらにこれらの損害の可能性を事前に指摘されていた場合でも、損害賠償責任を一切負わないものとします。一部の法域では、付随的または派生的損害の除外または制限が認められないため、上記の制限または除外はお客様に適用されないことがあります。

モデル番号

このガイドは、次のモデル番号に適用されます: WT0

デバイスの開梱

初めてデバイスを開梱するときは、以下の手順に従ってください。

1. デバイスを覆っている保護材をすべて慎重に取り外して、後で保管や搬送に使用できるように梱包箱を保管しておきます。
2. 次のアイテムがパッケージに入っていることを確認します。
 - モバイル コンピュータ
 - リチウムイオン バッテリ
 - 規制ガイド
3. 破損している機器がないかどうかを確認してください。不足または破損している機器がある場合は、ただちにグローバルカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
4. デバイスを初めて使用する前に、スキャン ウィンドウ、ディスプレイ、カメラ ウィンドウを覆っている搬送保護フィルムを剥がしてください。

デバイスの機能

このセクションでは、WT6400 タッチのみ、WT6400 タッチ+キーパッド、および WT5400 ウェアラブルコンピュータの機能について説明します。

図1 上面図 - WT6400 タッチのみ

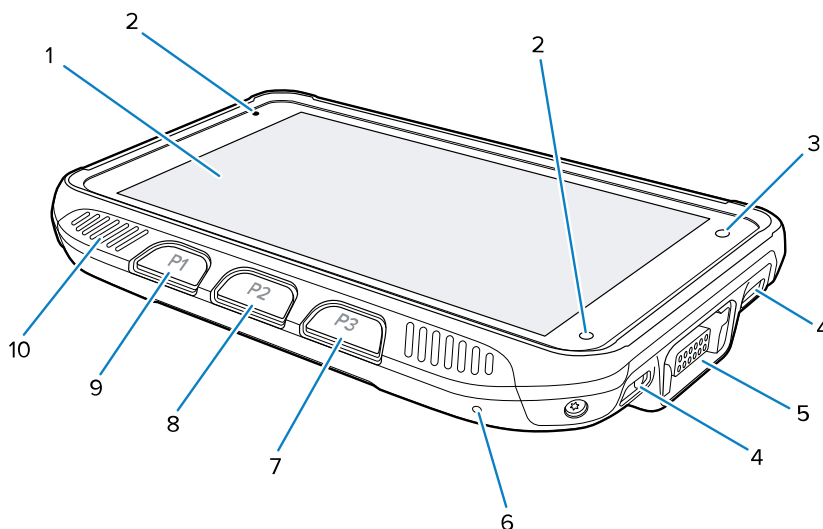
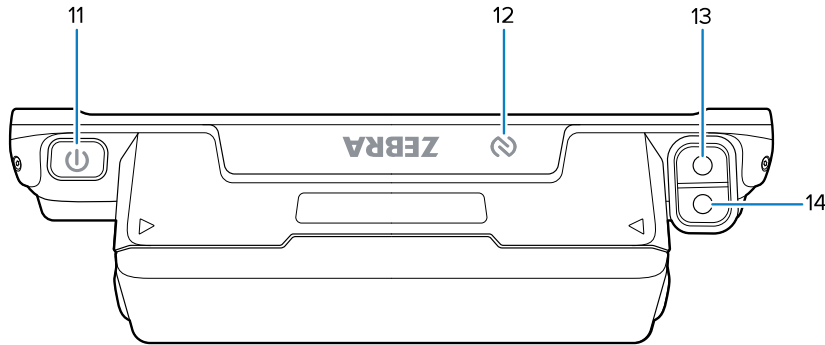
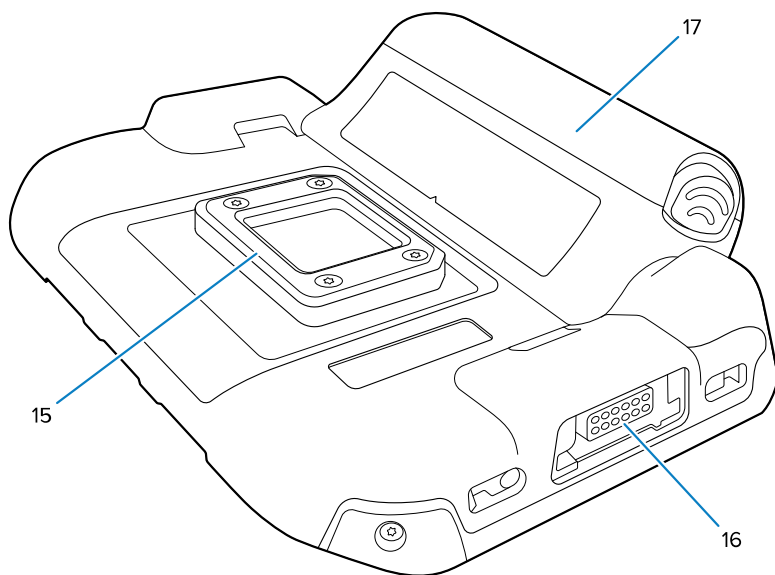


図 2 背面図 - WT6400 タッチのみ



番号	項目	機能
1	タッチスクリーンディスプレイ	デバイスの操作に必要な情報がすべて表示されます。
2	通知/充電 LED (2 か所)	USB 充電ケーブルまたはクレードルで充電中に充電状態を示し、アプリケーションからの通知を提供します。
3	周辺光センサー	ディスプレイ バックライトの輝度をコントロールするために、周辺光を判別します。
4	充電端子 (4 か所)	電源から充電するための接続部。
5	右インタフェースコネクタ	ホストとクライアントの USB 通信、ケーブルやアクセサリを使ったオーディオおよびデバイスの充電に使用します。
6	マイク	音声通信に使用します。
7	P3 ボタン	入力ボタンとして使用します。PTT としてプログラムされている場合は、プッシュアウト通信を開始します。
8	P2 ボタン	音量を上げます。プログラム設定できます。
9	P1 ボタン	音量を下げます。プログラム設定できます。
10	スピーカ	ビデオおよび音楽再生用の音声を出力します。
11	電源ボタン	ディスプレイをオン/オフにします。ボタンを押し続けてデバイスをリセット、電源をオフにします。
12	NFC アンテナ	他の NFC 対応デバイスとの通信に使用します。
13	側面カメラ フラッシュ	カメラ フラッシュおよび低光量環境の照明用 LED 光源。
14	側面カメラ	写真またはビデオのスキャンおよびキャプチャが可能です。

図3 底面図 - WT6400 タッチのみ



番号	項目	機能
15	クリアート	手首および腰に装着するため、デバイスを調整し固定します。
16	左インタフェースコネクタ	ホストとクライアントのUSB通信、ケーブルやアクセサリを使ったオーディオおよびデバイスの充電に使用します。
17	バッテリー	デバイスに電力を供給します。

図4 上面図 - WT6400 タッチ+キーパッド

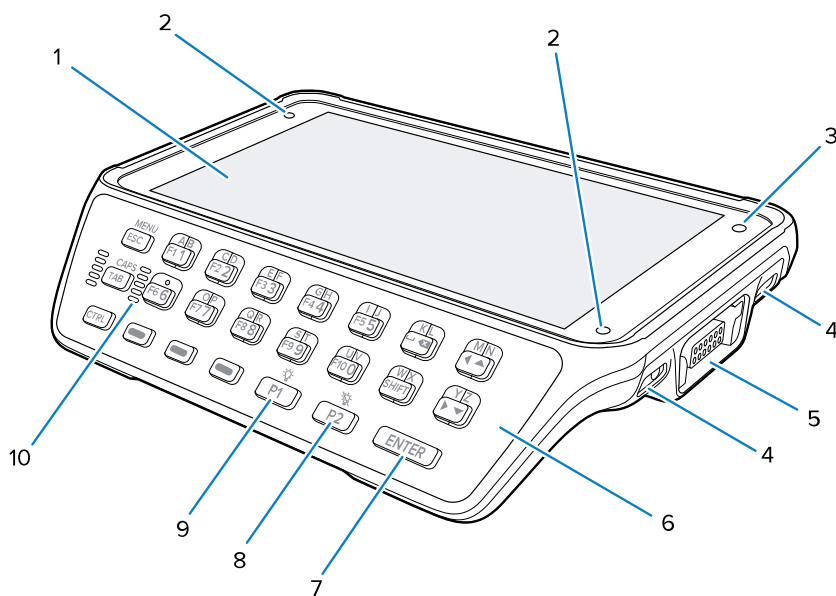
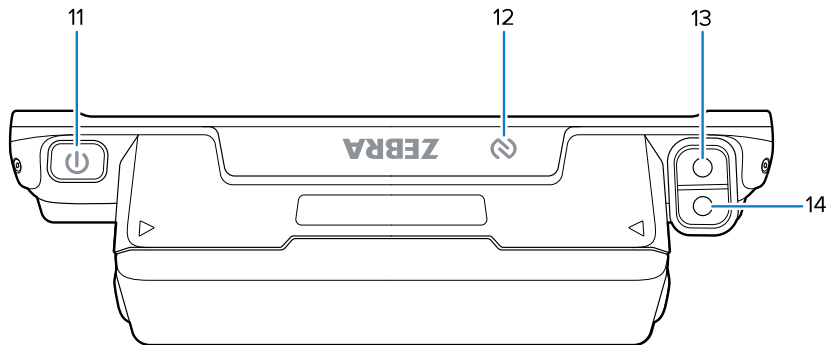
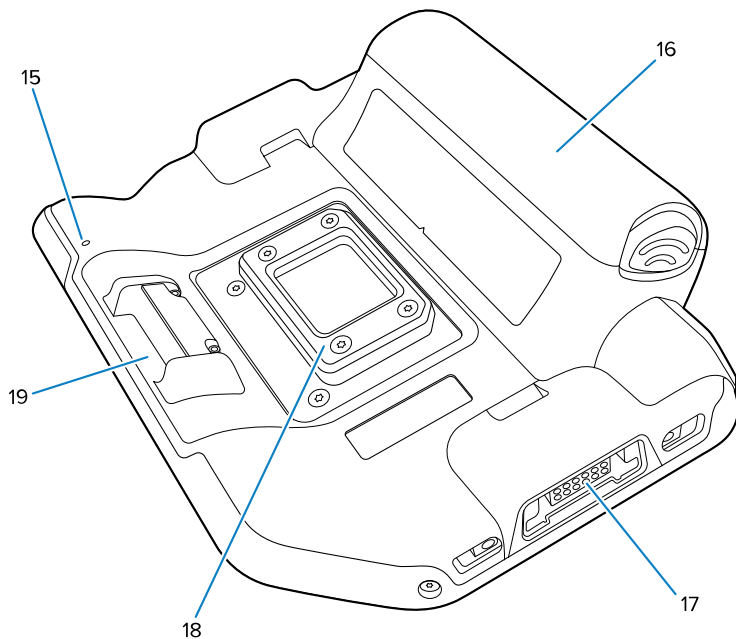


図5 背面図 - WT6400 タッチ+キーパッド



番号	項目	機能
1	タッチスクリーン ディスプレイ	デバイスの操作に必要な情報がすべて表示されます。
2	通知/充電 LED (2 か所)	USB 充電ケーブルまたはクレードルで充電中にバッテリー充電状態を示し、アプリケーションからの通知を提供します。
3	周辺光センサー	ディスプレイ バックライトの輝度をコントロールするために、周辺光を判別します。
4	充電端子 (4 か所)	電源から充電するための接続部。
5	右インタフェース コネクタ	ホストとクライアントの USB 通信、ケーブルやアクセサリを使ったオーディオおよびデバイスの充電に使用します。
6	キーパッド	テキスト入力、デバイス インタフェースのナビゲート、およびコマンドの実行が可能です。
7	ENTER (入力) ボタン	入力ボタンとして使用します。PTT としてプログラムされている場合は、プッシュアウト通信を開始します。
8	P2 ボタン	音量を上げます。プログラム設定できます。
9	P1 ボタン	音量を下げます。プログラム設定できます。
10	スピーカ	ビデオおよび音楽再生用の音声を出力します。
11	電源ボタン	ディスプレイをオン/オフにします。ボタンを押し続けてデバイスをリセット、電源をオフにします。
12	NFC アンテナ	他の NFC 対応デバイスとの通信に使用します。
13	側面カメラ フラッシュ	カメラ フラッシュおよび低光量環境の照明用 LED 光源。
14	側面カメラ	写真またはビデオのスキャンおよびキャプチャが可能です。

図 6 底面図 - WT6400 タッチ+キーパッド



番号	項目	機能
15	マイク	音声通信に使用します。
16	バッテリー	デバイスに電力を供給します。
17	左インタフェースコネクタ	ホストとクライアントの USB 通信、ケーブルやアクセサリを使ったオーディオおよびデバイスの充電に使用します。
18	クリート	手首および腰に装着するため、デバイスを調整し固定します。
19	リスト マウント リリース	リスト マウントからデバイスを外すために使用する拡張ボタン。

図 7 上面図 - WT5400

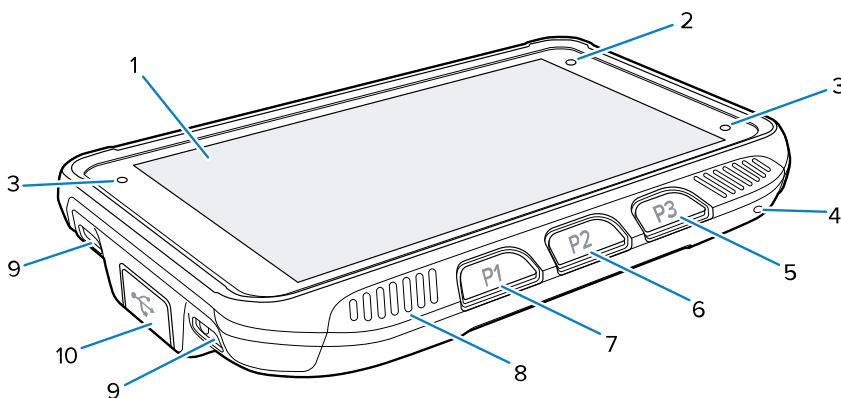
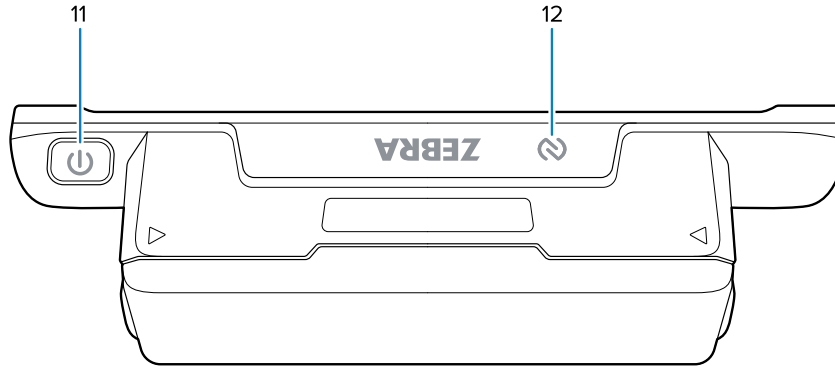
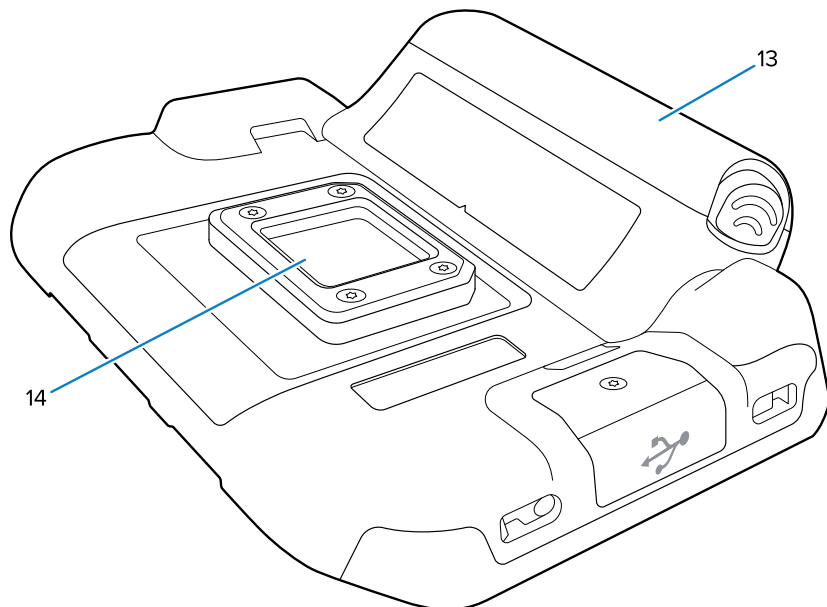


図 8 背面図 - WT5400



番号	項目	機能
1	タッチスクリーンディスプレイ	デバイスの操作に必要な情報がすべて表示されます。
2	周辺光センサー	ディスプレイバックライトの輝度をコントロールするために、周辺光を判別します。
3	通知/充電 LED (2 か所)	USB 充電ケーブルまたはクレードルで充電中に充電状態を示し、アプリケーションからの通知を提供します。
4	マイク	音声通信に使用します。
5	P3 ボタン	入力ボタンとして使用します。PTT としてプログラムされている場合は、プッシュアウト通信を開始します。
6	P2 ボタン	音量を上げます。プログラム設定できます。
7	P1 ボタン	音量を下げます。プログラム設定できます。
8	スピーカ	ビデオおよび音楽再生用の音声を出力します。
9	充電端子 (4 か所)	電源から充電するための接続部。
10	カバー付き左 USB コネクタ	ホストとクライアントの USB 通信、ケーブルやアクセサリを使ったオーディオおよびデバイスの充電に使用します。カバーは防塵用に使用します。
11	電源ボタン	ディスプレイをオン/オフにします。ボタンを押し続けてデバイスをリセット、電源をオフにします。
12	NFC アンテナ	他の NFC 対応デバイスとの通信に使用します。

図9 底面図 - WT5400



番号	項目	機能
13	バッテリー	デバイスに電力を供給します。
14	クリート	手首および腰に装着するため、デバイスを調整し固定します。

バッテリーの取り付け

バッテリーをデバイスに取り付ける方法

1. バッテリーをバッテリー受けに合わせます。

図 10 標準バッテリーの取り付け

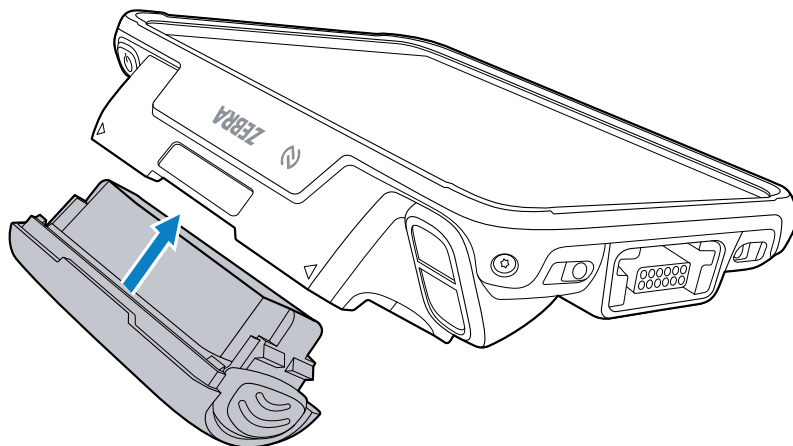
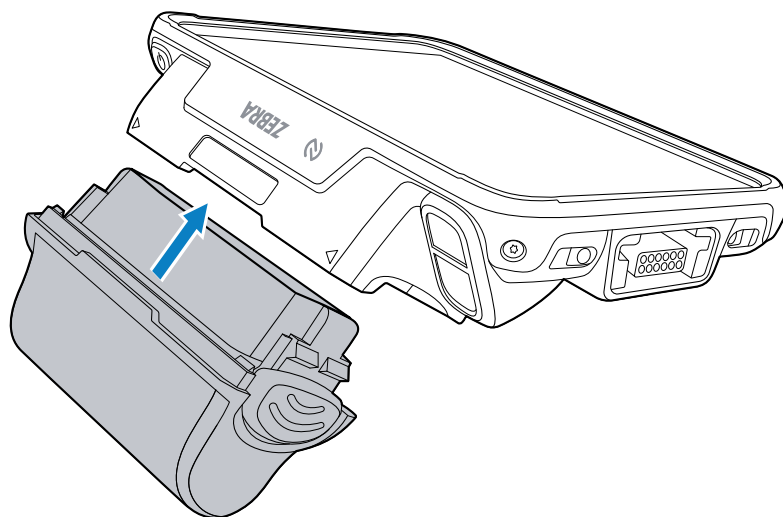


図 11 拡張バッテリーの取り付け



2. カチッと音がするまでバッテリーを完全に差し込みます。

図 12 標準バッテリーの取り付け

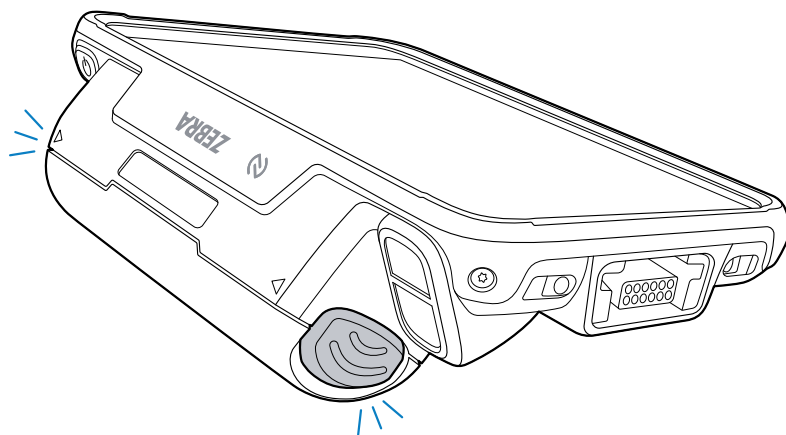
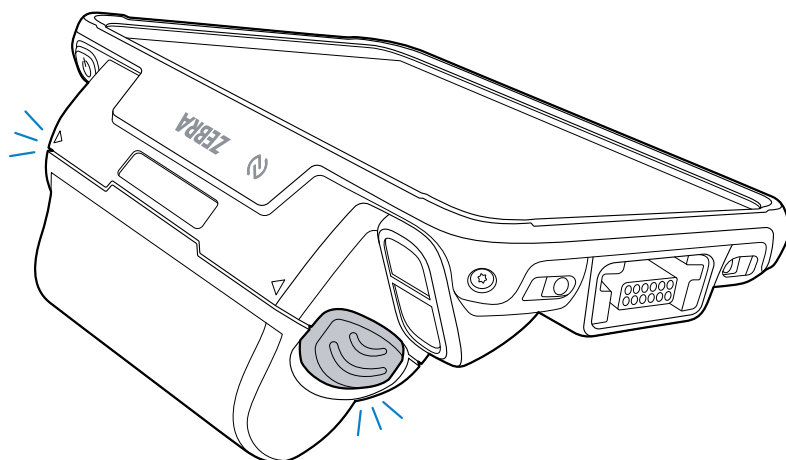


図 13 拡張バッテリーの取り付け



バッテリーの交換

デバイスのバッテリーを交換する方法

1. 電源ボタンを押して、デバイスをサスペンドモードにします。

2. バッテリーの両側にあるバッテリー ラッチを内側に押し込んで外します。

図 14 標準バッテリー ラッチを押す

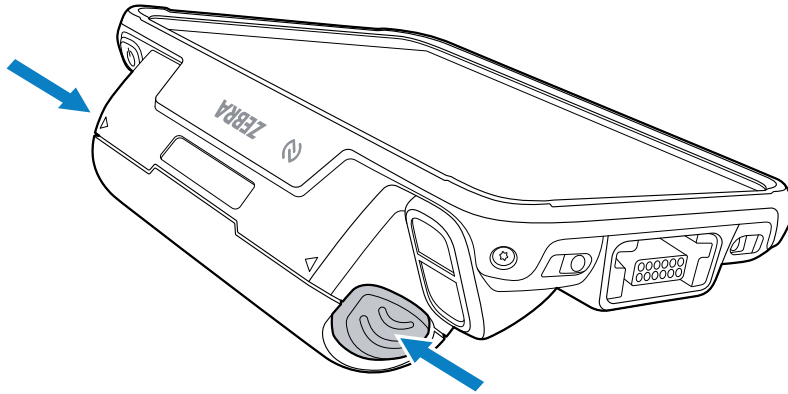
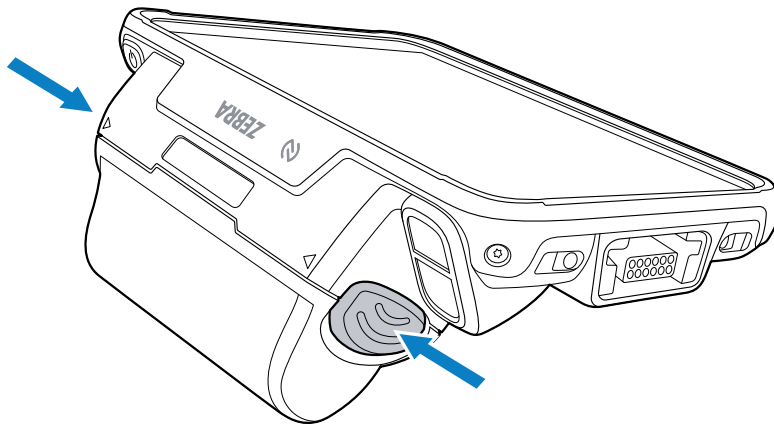


図 15 拡張バッテリー ラッチを押す



3. バッテリー受けからバッテリーを引き出します。

図 16 標準バッテリーの取り外し

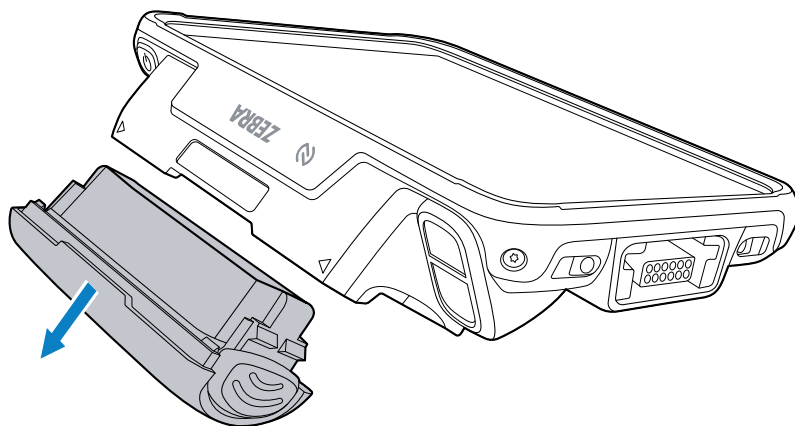
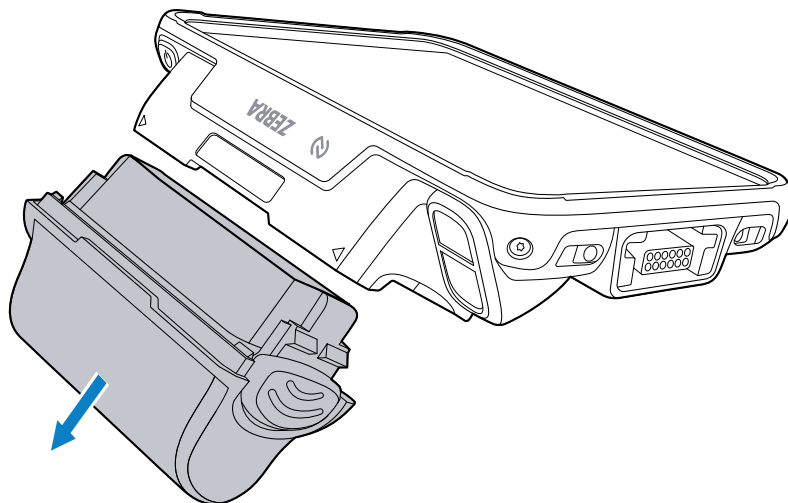


図 17 拡張バッテリーの取り外し

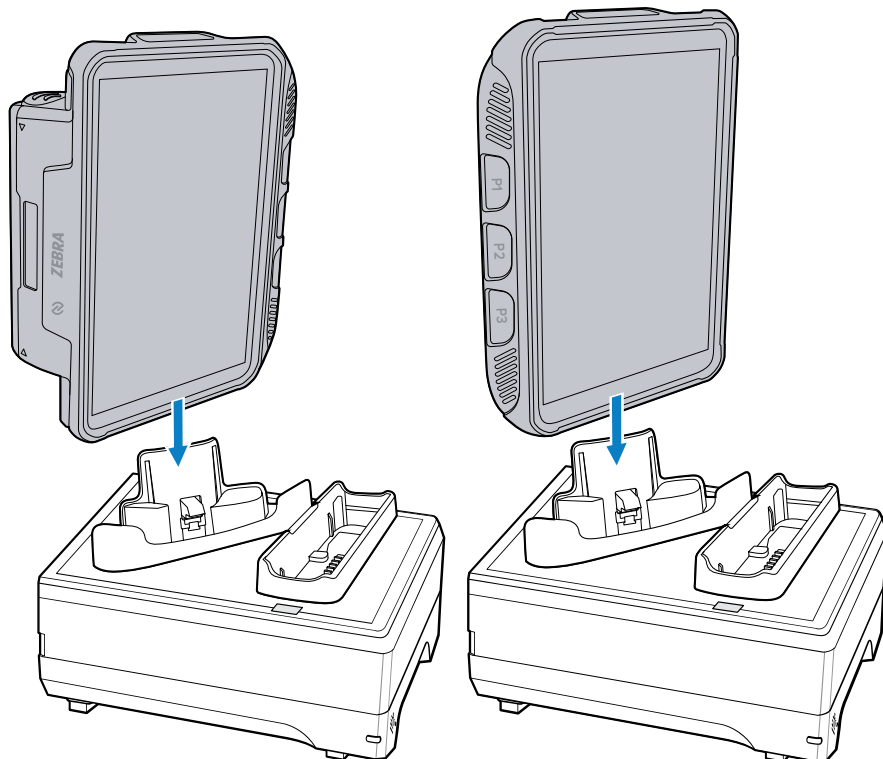


4. 交換用バッテリーをバッテリー受けに合わせ、カチッと音がするまでバッテリーを差し込みます。詳細については、[バッテリーの取り付け](#) (10ページ) を参照してください。

デバイスの充電

充電クレードルに装着すると、デバイスが充電されます。標準バッテリーまたは拡張バッテリーのどちらでも使用できます。

1. デバイスの左右いずれかの端をデバイスの充電スロットに挿入します。



2. デバイスが正しくセットされていることを確認してください。

充電中であることを示す、デバイス充電 LED が点滅します。

充電中は、クレードル充電 LED が黄色で点滅し、充電が完了すると緑色で点灯します。

標準バッテリーは室温の場合、約 4 時間で充電が完了します。拡張バッテリーは室温の場合、約 5 時間 30 分で充電が完了します。

予備バッテリーの充電

充電クレードルを使用して、予備バッテリーを充電できます。

1. 予備バッテリー スロットに、予備バッテリーを挿入します。

2. カチッと音がするまでバッテリーをゆっくり押し下げます。

図 18 標準予備バッテリー

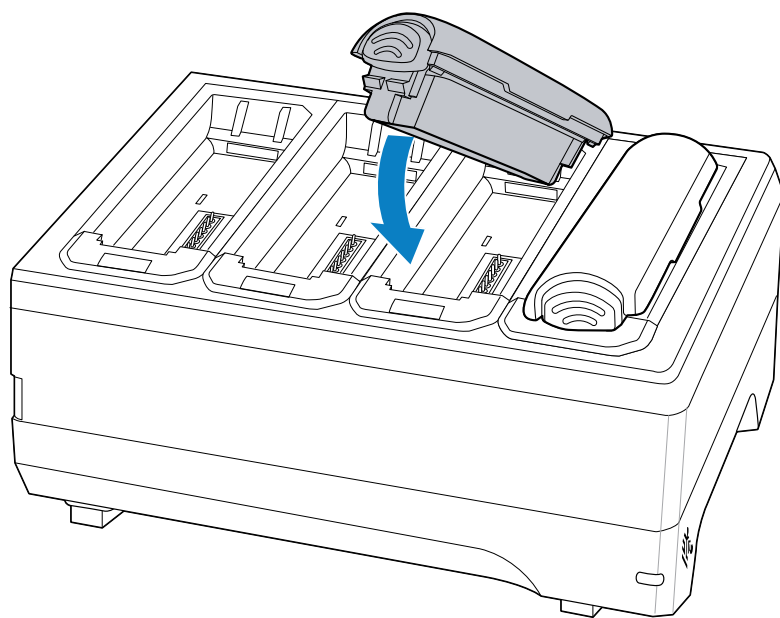
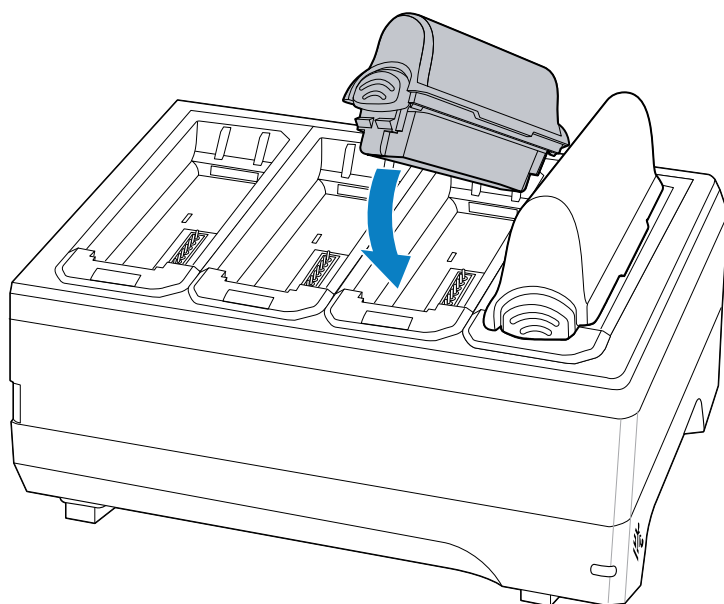


図 19 拡張予備バッテリー



充電インジケータ

各バッテリー スロットの横にある LED は、バッテリーの充電状態を示します。

表 1 充電インジケータ

状態	表示
オフ	バッテリーが充電されません。バッテリーがクレードルに正しく挿入されていないか、電源に接続されていません。充電器/クレードルに電源が供給されていません。
黄色で点灯	正常なバッテリーが充電中です。
緑色で点灯	正常なバッテリーの充電が完了しました。
赤色で速く点滅 (1 秒に 2 回点滅)	充電エラーです。例: <ul style="list-style-type: none"> • 温度が低すぎるか、高すぎます。 • 充電完了までの時間が長すぎます (通常は 8 時間)。
赤色で点灯	劣化したバッテリーが充電中である、または完全に充電されています。



注: デバイスの電源をオンにしようとする、充電 LED がすばやく赤色で点滅し、電源をオンにするのに十分なバッテリー電力がないことを示します。バッテリーを充電するか、交換します。

充電温度

バッテリーの充電は、0 ~ 40°C (32 ~ 104°F) の温度で行います。デバイスまたはクレードルは、常に安全かつ適切に充電します: 高温時 (約 37°C 以上 (98°F 以上) など) には、デバイスまたはクレードルは、バッテリーの充電を有効と無効に交互に切り替えて、バッテリーを許容温度に保つ場合があります。異常な温度のために充電が無効になった場合は、デバイスとクレードルの LED にエラーが表示されます。

充電アクセサリ

デバイスおよび/または予備バッテリーを充電するには、次のアクセサリのいずれかを使用します。

表 2 充電と通信

説明	部品番号	充電		通信	
		バッテリー (デバイス内)	予備バッテリー	USB	イーサネット
1 スロット充電クレードル	CRD-WT5X6-1S1BC-01	あり	あり	なし	なし
5 スロット充電専用クレードル	CRD-WT5X6-5S5BC-01	あり	あり	なし	なし
5 スロットイーサネットクレードル	CRD-WT64-5S5BE-01	あり	あり	なし	あり
10 スロット充電専用クレードル	CRD-WT5X6-10SC-01	あり	なし	なし	なし

表 2 充電と通信 (Continued)

説明	部品番号	充電		通信	
		バッテリー (デバイス内)	予備 バッテリー	USB	イーサ ネット
4 スロット バッテリー充 電器	SAC-WT5X6-4SC-01	なし	あり	なし	なし
20 スロット バッテリー充 電器	SAC-WT5X6-20SC-01	なし	あり	なし	なし
USB-C から USB-C 通 信および充電ケーブル (WT5400)	CBL-EC5X-USBC3A-01	あり	なし	あり	なし
USB-A から USB-C 通 信および充電ケーブル (WT5400)	CBL-TC5X-USBC2A-01	あり	なし	あり	なし
USB 充電ケーブル (WT6400)	CBL-NGWT- USBCHG-01	あり	なし	あり	なし

1 スロット充電クレードル

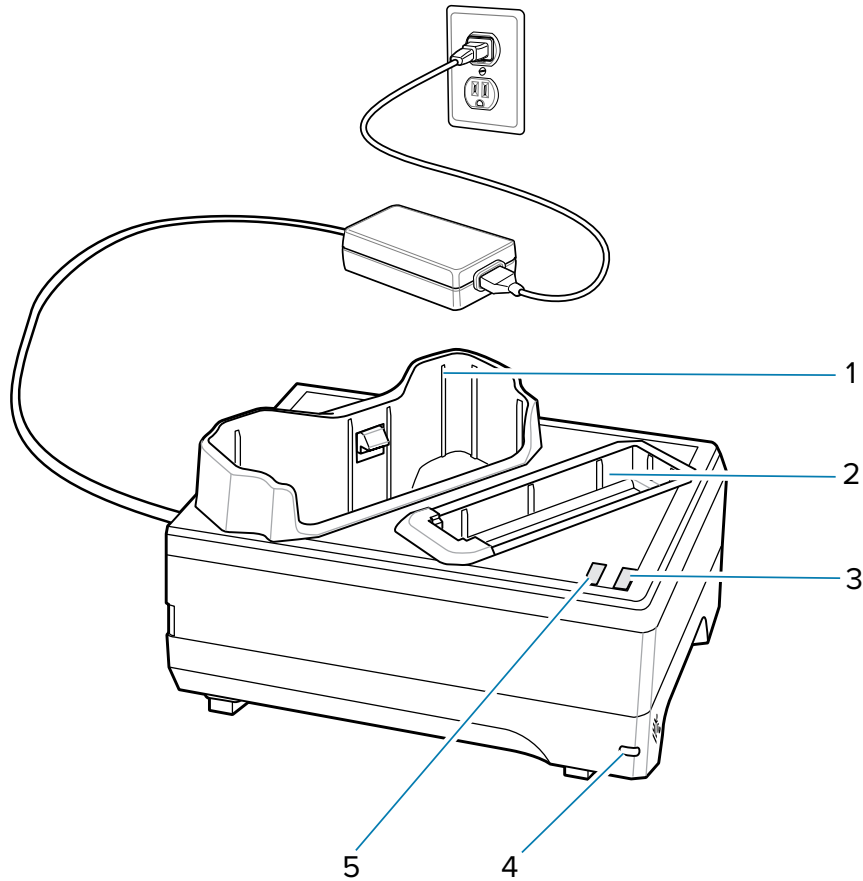
このクレードルはデバイスに電力を供給します。



注意：『Product Reference Guide』に記載されているバッテリーの安全に関するガイドラインに従うようにしてください。

1 スロット充電クレードルには、次のような機能があります。

- デバイスの操作に必要な DC 5.4V (公称) を給電します。
- 予備バッテリーを充電します。



1	デバイスの充電スロット
2	予備バッテリー充電スロット
3	電源 LED
4	予備バッテリー充電 LED
5	デバイスの充電 LED

5 スロット充電専用クレードル

5 スロット充電専用クレードルを使用して、最大 5 台のデバイスと 5 つのバッテリーを充電できます。

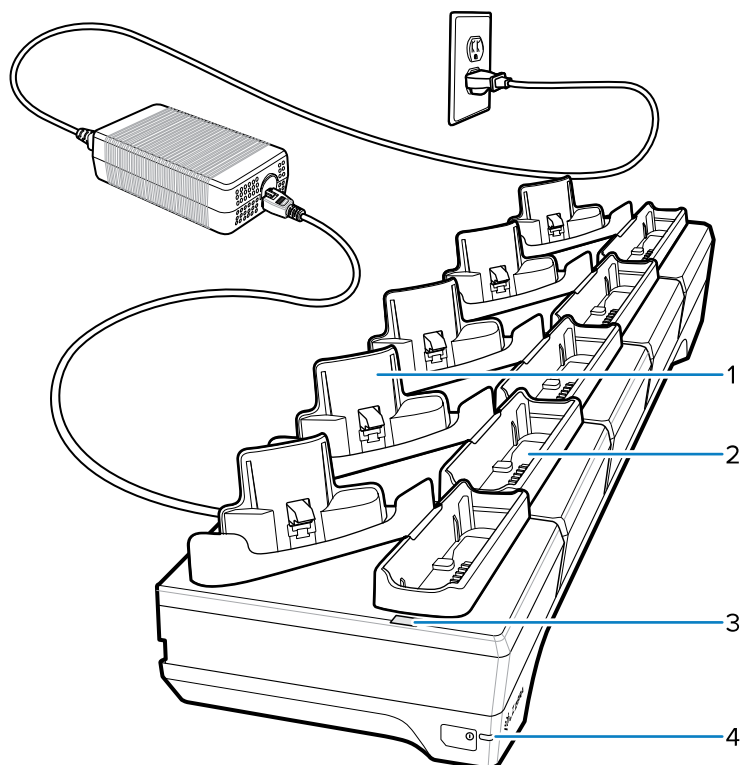


注意：『Product Reference Guide』に記載されているバッテリーの安全に関するガイドラインに従うようにしてください。

5 スロット充電専用クレードルには、次のような機能があります。

- 最大 5 台のデバイスの操作に必要な DC 5.4V (公称) を給電します。
- 最大 5 台のデバイスを同時に充電します。
- 最大 5 個の予備バッテリーを同時に充電します。

図 20 5 スロット充電専用クレードル



1	デバイスの充電スロット
2	予備バッテリー充電スロット
3	予備バッテリー LED
4	電源 LED

10 スロット充電専用クレードル

最大 10 台のデバイスを充電するには、10 スロット充電専用クレードルを使用します。

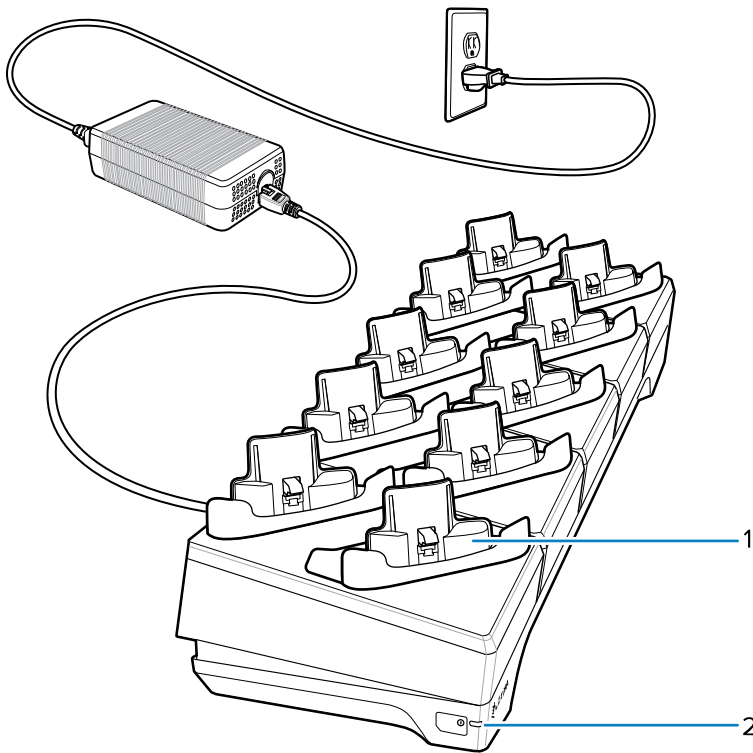


注意：『Product Reference Guide』に記載されているバッテリーの安全に関するガイドラインに従うようにしてください。

10 スロット充電専用クレードルには、次のような機能があります。

- デバイスの操作に必要な DC 5.4V (公称) を給電します。
- 最大 10 台のデバイスを同時に充電する。

図 21 10 スロット充電専用クレードル



1	デバイスの充電スロット
2	電源 LED

5 スロット イーサネット クレードル

5 スロット イーサネット クレードルを使用して、最大 5 台のデバイスと 5 個のバッテリーを充電できます。



注: 5 スロット イーサネット クレードルは WT6400 でのみ使用でき、WT5400 とは互換性はありません。

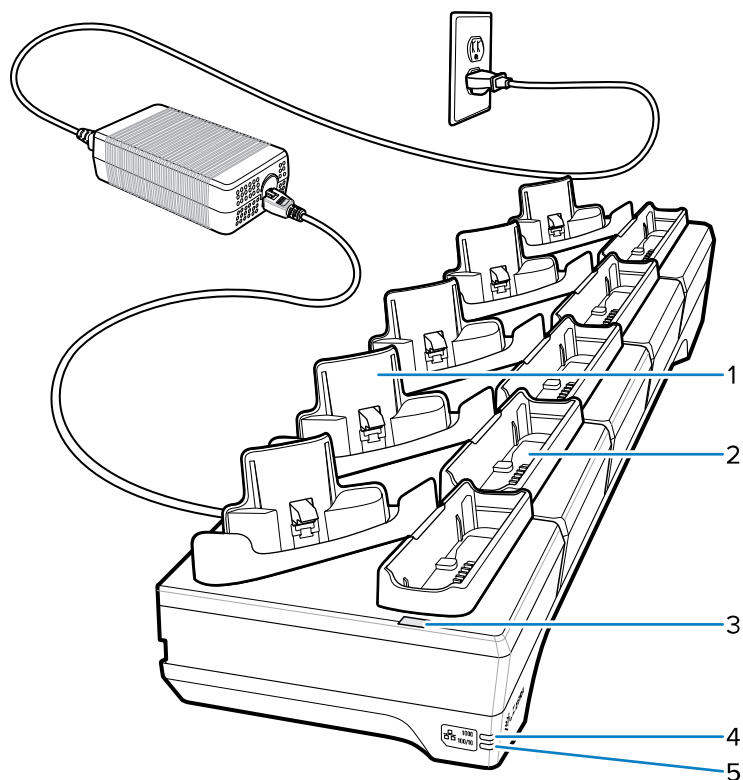


注意: 『Product Reference Guide』に記載されているバッテリーの安全に関するガイドラインに従うようにしてください。

5 スロット イーサネット クレードルには、次のような機能があります。

- デバイスの操作に必要な DC 5.4V (公称) を給電します。
- 最大 5 台のデバイスをイーサネット ネットワークに接続する。
- 最大 5 台のデバイスを同時に充電します。
- 最大 5 個の予備バッテリーを同時に充電します。

図 22 5 スロット デバイス イーサネット クレードル



1	デバイスの充電スロット
2	予備バッテリー充電スロット
3	予備バッテリー充電 LED
4	1000 LED
5	100/100 LED

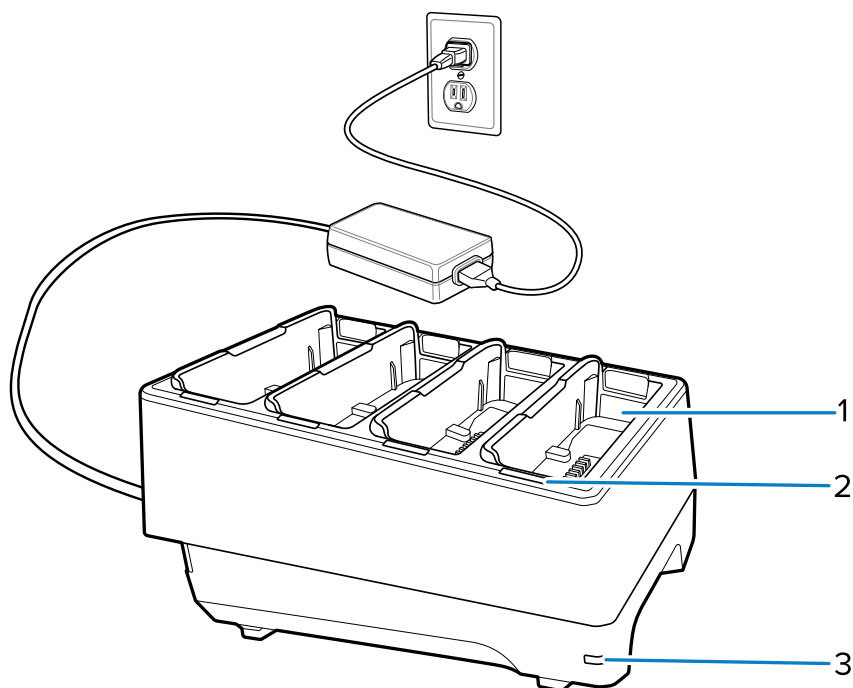
4 スロット バッテリー充電器

4 スロット バッテリー充電器を使用して、最大 4 個のデバイス バッテリーを充電できます。



注意：『Product Reference Guide』に記載されているバッテリーの安全に関するガイドラインに従うようにしてください。

図 23 4 スロット予備バッテリー充電器



1	予備バッテリー充電スロット
2	バッテリー充電 LED (4)
3	電源 LED

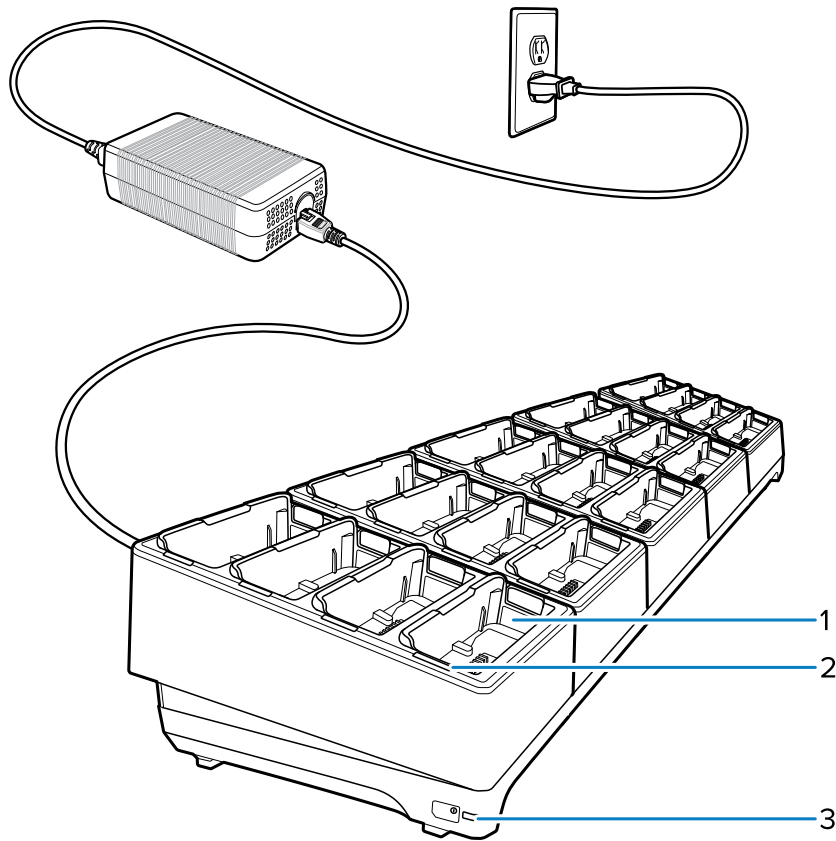
20 スロット バッテリー充電器

20 スロット バッテリー充電器を使用して、最大 20 個の予備バッテリーを充電できます。



注意：『Product Reference Guide』に記載されているバッテリーの安全に関するガイドラインに従うようにしてください。

図 24 20 スロット バッテリ充電器



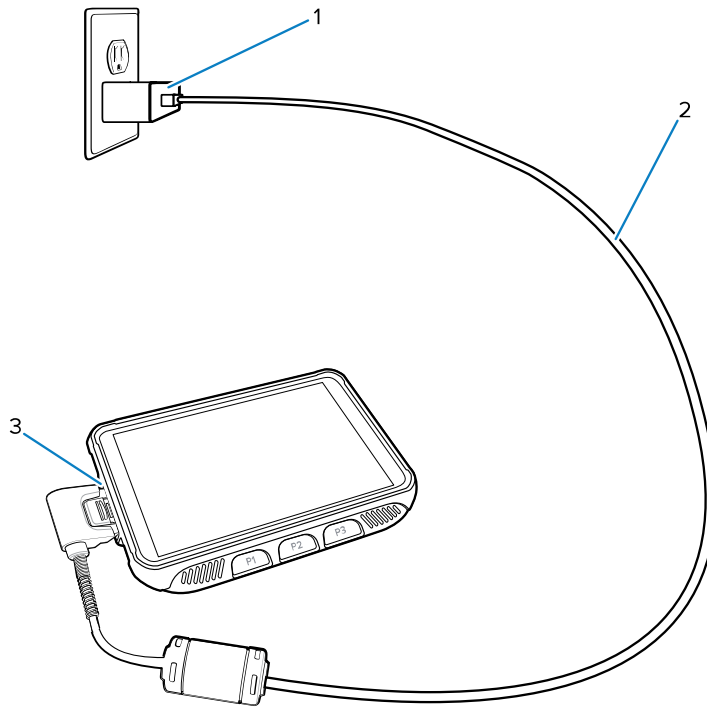
1	予備バッテリー充電スロット (20)
2	バッテリー充電 LED (20)
3	電源 LED

USB/充電ケーブル

USB/充電ケーブルは、デバイスのインタフェース コネクタに接続します。デバイスに接続すると、デバイスでの充電、およびホスト コンピュータへのデータ転送に必要な電源が供給されます。

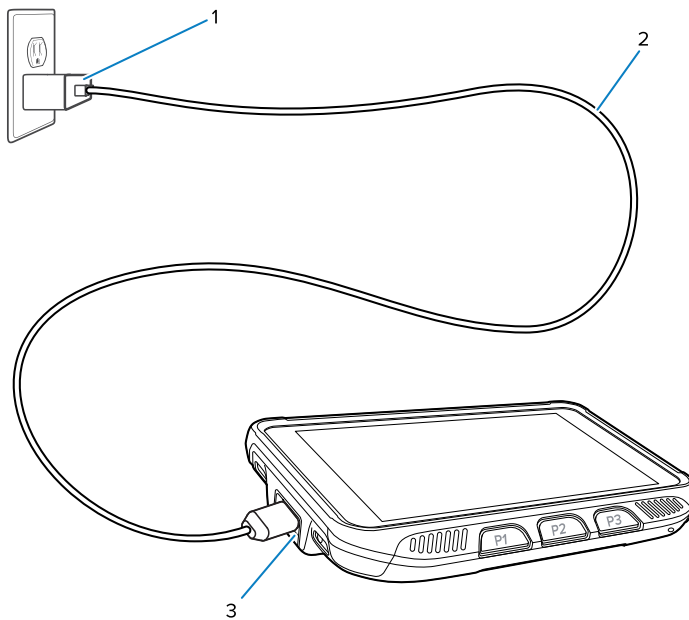
充電ケーブルを使用する場合、充電中は通知/充電 LED が黄色で点灯し、充電が完了すると緑色の点灯に変わります。

図 25 USB/充電ケーブル - WT6400



1	プラグ アダプタ
2	USB/充電ケーブル
3	インタフェース コネクタ

図 26 USB/充電ケーブル - WT5400



1	プラグ アダプタ
2	USB-A から USB-C 通信および充電ケーブル
3	インタフェース コネクタ

人間工学的な考慮事項

人間工学上の被害を受けるリスクを回避または最小限に抑えるため、以下の推奨事項に従ってください。

- デバイスを適切に取り付けるためのトレーニングをユーザーが受けていることを確認してください。
- デバイスが手首の関節付近に装着されていないことを確認します。
- ディスプレイがユーザーの向きになるようにデバイスが取り付けられていることを確認してください。
- 調整可能なストラップの適切な使用とメンテナンスを実施してください。
- ユーザーの前腕に合わせてストラップを選択 - 前腕のサイズが小～中の場合は白色のコード付き BOA ストラップを使用し、前腕のサイズが中～大の場合は黒色のコード付き BOA ストラップを使用してください。
- ストラップや非耐久財などのウェアラブル コンポーネントのメンテナンス、クリーニングを実施してください。
- 不要な反復動作や運動は、極力減らすかなくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 腕や肩を高く上げた姿勢は、極力減らすかなくすようにしてください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすかなくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は適切な高さで行ってください。
- 直接圧力を受ける作業は、極力減らすかなくすようにしてください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。

